

なり。然るに場外に於ては、出放労働者、東印刷、組合員、約四百名の隊伍を組織し、東京製本會社に押寄せ、これに統一の形勢を以て、嚴密警戒を加へ、之れを阻止し、奴等々義氣の喧騒を増え、行爲あり、神田と芝の境、一丁の芝、地芝に於て、檢束を拒み、行

- 出放労働組合 徳永 貞 高田 幸松 外三名
- 東京合同労働組合 唐澤清八 田村信郎 外一名
- 造船船工労働組合 坂本忠兵衛
- 日進印刷工友俱樂部 森 某 外二名
- 関東印刷労働組合 大島英雄 外六名

- 印刷工組合 金子健太 外一名
- 護士 市施辰次
- 筆談職工 青義夫次郎 外一名

一、演説綜合要旨

社長荻野徳次、私行を披瀝し、其の無理難題、人々攻撃し、ト共ニ横暴ナル誓約書ニ調印せしメントシ、之レニ對する法的法律ノ反映ナリ、一ハ會社ノ吾人ニ對スル挑戰ニ實ニ全無産階級ニ對スル挑戰ナリ、素ヨリ吾人ニ全カニ智力ヲ充テ、官權ノ保護ナシ、只ニ國統ノ力アルノニ、吾等ノ資本主義者ノカ、アル限り固キ結束ノ下ニ、鋭ク進戦ト最終ノ勝利ヲ期セサル可カラズ